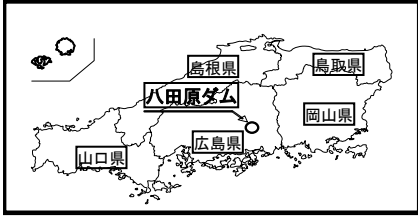


八田原ダムにおける防災操作による治水効果《芦田川(広島県)》



平成23年9月2日～3日にかけて台風12号の影響で強い降雨となり、流域平均総雨量は、八田原ダム流域で約116mmを記録し、9月3日8時50分に八田原ダムへ入ってきた水の量が202m³/sに達し、八田原ダムは最大で43m³/sの水を貯め込みました。八田原ダムが洪水を貯留する操作を実施したことにより、目崎地点において約0.2mの水位低下ができたものと推定されます。

